

謙虚さとハングリー精神、そして熱心さ By ロバート・J・タマシー

みんな成功の秘訣を知りたいと思っています。例えば、私も若いジャーナリストだったころ、成功を収めた人々を尊敬しました。そして、わたしも同じように成功したいと思いました。けれども、どのように成功するかが分かりませんでした。

残念ながら、成功するための奥義はありません。図書館や書店には成功の奥義を知っていると主張する著者の本であふれています。オンライン書店で「成功」と検索すると、自分が成功を成し遂げた方法に強い確信を持ち、そのやり方を勧める本が山ほど出てきます。

成功に導くスローガン・哲学・戦略はいくつもありますが、すべての人に当てはまる魔法のような方法はありません。多くの人にとって成功とは、何か特別なスキルがないと達成できないというのではなく、とてもシンプルなことなのです。

わたしは、俳優やエンターテインメントの世界に生きる人の言うことは、彼らがどんなにお金持ちや有名だったとしても、ほとんど聞きません。それは、彼らが本当の自分を隠して実際には存在しない別の人間としてキャリアを積んでいるからです。どうしたら彼らが私達に現実味をもって伝えることができるのでしょうか？しかし、最近私は俳優が引用した言葉を知りました。それは彼が長年歩んできた成功するための方法で、とても理にかなっていたものでした。

ザ・ロックことドウェイン・ジョンソンは、多くの商業映画に出て、こう語りました。「謙虚であれ。ハングリー精神を持て。いつも仕事に対して誰よりも熱心に取り組みなさい！」。この言葉はわたしだけでなく、多くの人の共感を得ました。彼はわたし達に頭の良い人になりなさいとか、地位の高い人になりなさいとか、すばらしい経歴を持ちなさいなどとは言いませんでした。ジョンソン氏はシンプルに謙虚でありなさい、仕事に空腹感（危機感）をもち、誰よりも熱心によく仕事をしなさいと教えました。聖書の箴言でもこう語られています：

謙虚さは魅力的な資質になり得ます。

この世の中では、多くの人は自分に注目してもらおうとします。しかし、自己中心的にならず、静かに仕事をし、効率よく完璧な仕事をするひとは清々しく見えます。

「人の心の高慢は破滅に先立ち、謙遜は栄誉に先立つ」
箴言 18：12。

「謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れといのちである」
箴言 22：4。

空腹感（危機感）を持つことでモチベーションを保つ。

うぬぼれや自己満足は最高の結果を得ることの妨げになります。しかし、いつも空腹感（危機感）をもつこと、例えば新規顧客開拓や、営業拡大、目標達成などは、最高の仕事をする動機になります。

「働く者は食欲のために働く。その口が彼を駆り立てるからだ」
箴言 16：26。

「自分の畑を耕す者は食糧に飽き足り、むなしいものを追い求める者は思慮に欠ける」
箴言 12：11。

自分に与えられた仕事に対して熱心に働くことで注目されます。

あなたは、自分に気づいてもらえそうなら何でもする人になりたいか、いつも仕事の出来や結果そのものを見て、最高の仕事をしてくれる人だと評価されるのと、どちらを選びますか？勤勉さや優秀さはその人の際立った特徴となります。

「無精者の手は人を貧乏にし、勤勉な者の手は人を富ます」
箴言 10：4。

「悪者はあつかましく、正しい者は自分の道をわきまえる」
箴言 22：29。

もっと深めるために：

1. もし、誰かがあなたに成功するためには何をしなければいけないのか、と聞かれたらどう答えますか？このマナはあなたに新しい見方を与えましたか？
2. どのように謙虚さを育てるのでしょうか？
3. ハングリー精神を持つことがどうやって成功につながるのでしょうか？あなたの意見としてはどう思いますか？
4. 熱心に仕事をするということがなぜ成功するための重要なカギになるのでしょうか？もし、熱心に働いていない人が評価されたり、昇進したりしている場合、私たちはどのように対処したらよいのでしょうか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

箴言 10:5・箴言 11:2・箴言 12:24・箴言 13:4・箴言 13:10・箴言 16:18・箴言 18:9・箴言 25:6-7・箴言 27:2

この発行はリック・ボックスによって書かれた物であります。月曜日のマナ®はCBMCより毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ヘイエス・キリストを宣傳伝える事を目的としています。©2019年-この発行の全ての権利はブラジルCBMC・日本CBMCにあります。